

第1学年 美術科年間指導計画及び評価計画

平成24年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準(観点別達成目標)				評価の場面と評価方法	
				①美術への関心・意欲・態度	②発想や構想の能力	③創造的な技能	④鑑賞の能力	授業中における評価	授業後における評価
4	手のクロッキー ・表現(絵) A(1)(2)	・表現の喜びを知ろう。 ・クロッキーでおおまかにかたちをとらえよう。	1	手をしっかりと見つめ、特徴を発見しようとしている。	手の表情を観察し感じ方を深め、画面構成を考えることができる。	人体の特徴をつかみ、形の表し方を身に付けながら表現できる。	自分や友達の作品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
4	シュールリアリズム ・表現(絵) A(1)(3)	・ユーモアや意外性を考え、構想を練ろう。 ・作品を互いに鑑賞し、それぞれの発想の違いを楽しもう。	3	ユーモアを生かした表現を楽しもうとしている。	面白さや意外性などを考えて、構想を練る。	材料の性質を生かし、形や色、見せ方などを工夫して、効果的に表す。	作品をお互いに見せ合い、友達を驚かせる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
5 6 7 9 10	デザイン文字 ・表現(デ) A(2)(3)	・楽しく情報を伝える文字に関心をもとう。 ・文字の形や意味などから発想を自由に広げよう。 ・材料や用具の生かし方を考え、工夫してあらわそう。 ・お互いの作品を鑑賞し、意図や工夫した点を話し合おう。	14	情報を伝えることに関心をもち、進んで活動に取り組もうとする。	文字の形や意味などから、発想を広げ、効果を考えた構想を練ることができる。	用具を正しく使用し、計画的に丁寧に彩色するなど創意工夫している。	自分や友達の作品を鑑賞し、内容や意図を感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
10	学習発表会の鑑賞 ・鑑賞B(1)	・自分たちが制作した作品を鑑賞し合い、様々な表現方法や発想があること知ろう。 ・自分の展示された作品を鑑賞し、頑張ったこと、今後の課題を振り返ろう。	1	楽しみながら、意欲的に鑑賞することができる。			自分や友達の作品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	鑑賞態度	鑑賞ノート
11 12 1 2 3	木彫なべしき ・表現(デ) A(2)(3)	・生活を美しく心豊かにする木の魅力に気付くこう。 ・用途や機能、使う人の気持ちを考えて構想を練ろう。 ・加工や塗装で使用する用具を正しく使おう。 ・用と美の調和や材料の特徴を生かした工芸のよさを味わおう。	23	身近な工芸に興味をもち、主体的に取り組もうとしている。	彫りの技法を理解し、機能を考慮してデザインを考える。	木材の性質や、彫刻刀の使用方法を理解し表現することができる。	生活の中の道具や工芸品から、機能性や形の美しさを感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
3	自然と向き合う日本の美	・自然や季節の美しさを取り入れた日本の美術に関心をもとう。 ・形や色などの使い方に注目して、作品の世界を味わおう。	3	作品の特徴や表現方法に関心をもち、自分なりの見方や感じ方を大切にしながら主体的に取り組もうとする。			自然、季節の取り入れ方、形や色の表現方法などを味わったり、日本の美術作品の美しさに気付いたりしている。	話し合い発表の様子 鑑賞態度	鑑賞レポート 話し合い発表の様子
年間合計時数			45	* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。					

第2学年 美術科年間指導計画及び評価計画

平成24年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準（観点別達成目標）				評価の場面と評価方法	
				①美術への関心・意欲・態度	②発想や構想の能力	③創造的な技能	④鑑賞の能力	授業中における評価	授業後における評価
4 ・ 5	木彫なべしきの着色 ・表現 (デ)A(2)(3)	・2年生で制作した木彫なべしきに、デザインに合った色を選び着色、ウレタン塗りをする。	3	自分の作品に愛着を感じ、丁寧な作業をする。	自分の作品にはどんな色が合うか考え、選ぶ。	作業工程を理解し、正確で丁寧に作業をする。	自分や友達の商品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 9 ・ 10	一点透視図法による不思議空間 ・表現 (デ)A(2)(3)	・一点透視図法を理解し、自分の表現したい不思議空間を表現しよう。 ・不思議空間をどうやって演出できるか考えよう。 ・形や色、見せ方などを工夫し、効果的にあらわそう。 ・作者の表現意図を理解し、鑑賞しよう。	15	一点透視図法での表現方法に関心を持ち、意欲的に作品制作に取り組んでいる。	自分の表現したい不思議な空間を意識し、色や構成を考え構想を練る。	一点透視図法を理解し、正確に図形を描き、立体的に色を塗る。	自分や友達の商品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
10	学習発表会の鑑賞 ・鑑賞B(1)	・自分たちが制作した作品を鑑賞し合い、様々な表現方法や発想があること知ろう。 ・自分の展示された作品を鑑賞し、頑張ったこと、今後の課題を振り返ろう。	1	楽しみながら、意欲的に鑑賞することができる。			自分や友達の商品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	鑑賞態度	鑑賞ノート
11	三原色で紅葉を描く ・表現 (絵)A(1)(2)	雑な色彩を楽しもう。 ・葉の造形的な特徴をとらえ、出来る限り実物に近い色を作り出そう。 ・三原色で全ての色を作ることができることを理解し、たくさん色を作ってみよう。 ・お互いの作品を展示、鑑賞し、自然のもつ複雑な造形美を感じよう。	3	紅葉の美しさを感じ取り、意欲的に制作に取り組むことができる。	紅葉の複雑な色合いを、工夫して表現する。	描く手順を正確に理解し、造形的特徴をとらえる。	自分や友達の商品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
12 ・ 1 ・ 2 ・ 3	紙ひもによる半立体 ・表現 (絵)A(1)(3)	・道具として使われている紙ひもを使い、表現する面白さを感じ取ろう。 ・紙ひもの特性を生かした構成を自由に発想しよう。 ・表現意図に応じて材料の生かし方を考え、創意工夫して表現しよう。 ・お互いの作品を鑑賞し、様々な表現方法があることを理解し作品のよさを味わおう。	11	紙ひもの特性を生かし、その質感を楽しみながら制作することができる。	紙ひもの特性を生かし、抽象画・具象画のどちらかで自由に発想できる。	半立体になるよう工夫し、イメージしたアイデアを美しく表現することができる。	自他の作品を比較して、表現の違いの面白さやそれぞれの作品の良さに気づき鑑賞することができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
3	ジャポニズム 国境を越える美術 ・鑑賞B(1)	・ジャポニズムを例に、美術を通した国際理解に目を向けよう。 ・浮世絵と西洋の美術作品を比べ、違いや共通性を話し合おう。	2	ジャポニズムを例に、美術を通した国際理解に目を向ける。			浮世絵と西洋の美術作品を比べ、違いや共通性を話し合おう。	ワークシート、話し合いの様子	ワークシート、発表の仕方、話し合いの様子
年間合計時数			35	* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。					

第3学年 美術科年間指導計画及び評価計画

平成24年度 練馬区立中村中学校

月	分野・章・単元	項目	時数	観点別評価規準（観点別達成目標）				評価の場面と評価方法	
				①美術への関心・意欲・態度	②発想や構想の能力	③創造的な技能	④鑑賞の能力	授業中における評価	授業後における評価
4	時間を超える美術 ・鑑賞B(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>古い寺院や仏像のよさを理解し、日本の伝統文化の奥深さを知ろう。</li> <li>寺院の歴史的背景や仏像の特徴を知り、修学旅行に備えよう。</li> </ul>	3	日本の伝統文化に関心をもち、主体的に見方や理解を深める。			感性や想像力を働かせて造形的なよさや美しさを感じ取り、日本の伝統文化について理解	ワークシート・話し合いの様子	事後学習のスケッチブック・ワークシート
5	修学旅行思い出スケッチブック ・表現A(1)(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>修学旅行に向けて、日本の伝統文化について関心を深めよう。</li> <li>奈良、京都について調べ、表紙絵の題材として表現したいテーマを選び構成しよう。</li> <li>構想を基に、材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫しよう。</li> <li>作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、お互いの作品を鑑賞しよう。</li> </ul>	3	京都、奈良に興味をもち、意欲的に制作に取り組んでいる。	京都・奈良らしいイメージで、表紙絵のレイアウトを考えることができる。 ・色や紙の素材の違いを生かし、様々な表現の工夫ができる。	自分のイメージするアイデアを、美しく再現することができる。	自分や友達の作品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
6 ・ 7 ・ 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 ・ 1 ・ 2	木彫パズル ・表現A(デ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年生で学習したことをもとに、木の特性についてより深く理解しよう。</li> <li>ユニークなテーマのパズルを考え、誰もが楽しめる木製品の玩具を作ろう。</li> <li>材料と用具の特性を生かし、立体的な彫りを工夫しよう。</li> <li>作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、お互いの作品を鑑賞しよう。</li> </ul>	27	木製品の良さについて興味をもち、自分のイメージを生き生きと表現しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>木材の特性を理解し、パズルとしての面白みを感じさせるデザインを考えることができる。</li> <li>デザインに合った彫刻、着色を発想することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアを分かりやすく下絵に表現できる。</li> <li>糸鋸を使いこなすことができる。</li> <li>彫りの基本を踏まえ、デザインに合った彫刻をできる。</li> </ul>	自分や友達の作品を鑑賞し、よさや美しさを感じ取ることができる。	制作の様子、制作途中、完成作品	制作の様子、完成作品
3	暮らしやすい町づくり ・鑑賞B(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色、材料の工夫で生活を豊かにするデザインに注目しよう。</li> <li>人にやさしい町づくりや自然との共生について話し合おう。</li> </ul>	2	形や色、材料の工夫で生活を豊かにするデザインに注目する。			人にやさしい町づくりや自然との共生について話し合い、環境について考える。	ワークシート・話し合いの様子	事後学習のスケッチブック・ワークシート
年間合計時数			35	* 観点別の評価は、達成度80%以上がA、50%以上がB、50%未満をCとします。					